

臨床研究情報

【研究課題名】 小児喘息重症度分布と治療の経年推移に関する多施設調査
(日本小児アレルギー学会疫学委員会が主導の多施設共同調査研究)

【研究機関】

埼玉医科大学病院 小児科

【研究責任者】

当院責任者 安西 香織

研究代表者 板澤 寿子

【研究の目的】 小児気管支喘息患者さんの実態の変遷を知ることに加え、2020年度
のコロナウイルス感染症 2019 (COVID-19) による小児気管支喘息への
影響を評価します。

【研究の方法】

- ・対象 日本小児アレルギー学会代議員が所属する全国 109 ヶ所の施設のうち調査協
力が得られた施設で、2020年10月26日から11月1日の1週間に外来（救
急外来、オンライン診療、電話診療を含む）及び入院中の気管支喘息患者。
目標症例数：約 2500 例
- ・方法 診療録を用いた後方視的観察研究
埼玉医科大学小児科を中央施設として、上記の施設を調査協力施設としてお
こなう。調査表にそって、診療録から必要な項目（年齢、性別、重症度、治療
ステップ、長期管理薬、SARS-CoV-2 の感染の有無等）を抽出し、調査表にデー
タを入力し、匿名化の後、小児アレルギー学会事務局へ送付、全症例を集積し
た後、埼玉医科大学小児科に送付され、解析される。
- ・利用する情報
診療録の上記データ。
- ・外部への試料・情報の提供方法
各医療機関において調査に個人を識別する情報を取り除き、新たに符号また
は番号を付して匿名化し、対応表を作成した後に送付。

【個人情報の取り扱い】

上記のように、各医療機関で匿名化して使用。

【問い合わせ先】

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせくだ
さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは
患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので
下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じるこ
とはありません。

大阪赤十字病院 小児科 住本 真一
〒543-8555 大阪市天王寺区筆ヶ崎町 5-30
TEL 06-6774-5111 FAX 06-6774-5131